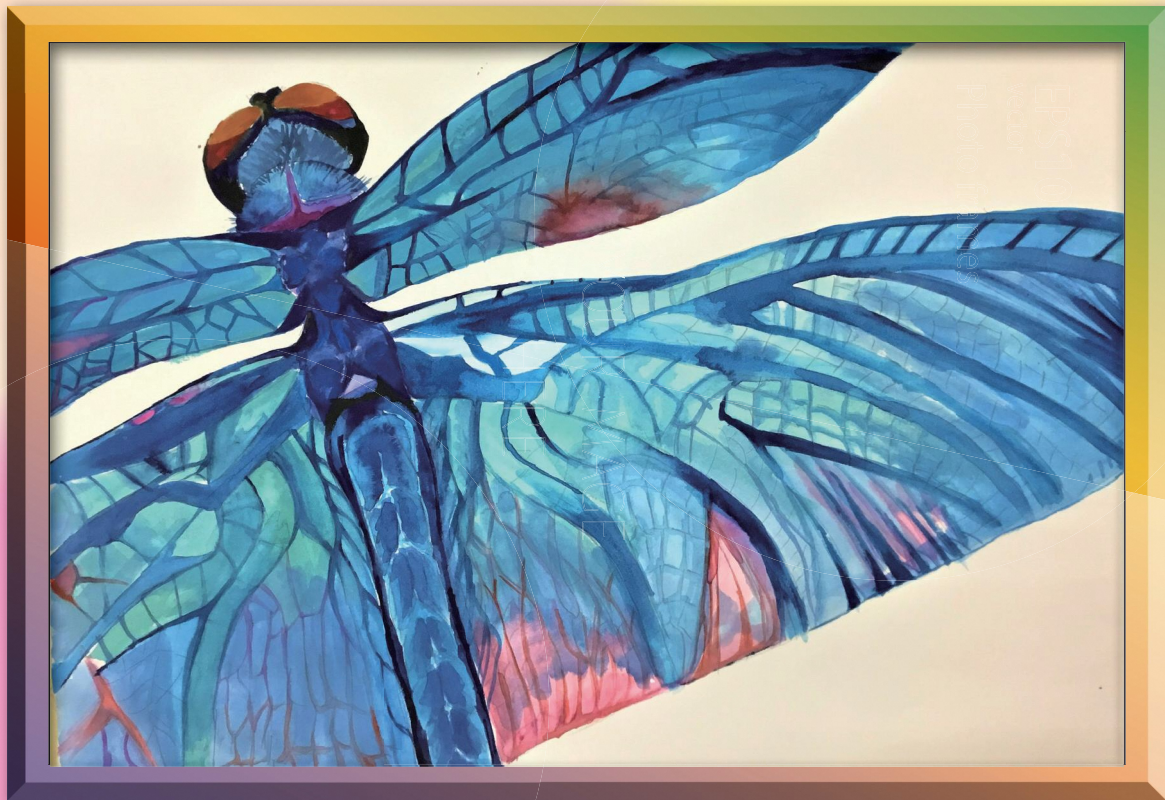


# こんにちは 野々市市議会です



作者：野々市中学校2年生 高橋 初歌さん

## 観光宣伝事業など

一般会計補正予算等を審議	..... 2P
各常任委員会での審査の主な内容	..... 3P
梅野議員の議員辞職勧告決議について	..... 4P
9月定例会一般質問 9人が登壇	..... 6P
意見書の概要・8月臨時会概要	..... 15P



# 令和3年度一般会計補正予算 観光宣伝事業、公共施設等総合管理計画改定 業務、新型コロナウイルス感染症緊急経済対 策事業等に2億3,527万5千円を追加



令和3年第5回9月定例会を、9月2日から24日までの23日間の日程で開催し、市長より提出された令和3年度一般会計補正予算をはじめ令和2年度の一般会計・特別会計などの決算認定を行い、議案17件を可決・承認しました。

公平委員会委員の選任と教育委員会委員の任命については、いずれも全員一致で同意しました。  
また、議会議案4件について可決しました。

## 議決結果一覧

	議 案 名	議 決 日	議 決 結 果	梅野智恵子	朝倉雅三	小堀孝史	向田誠市	北村大助	馬場弘勝	安原透	西本政之	中村義彦	杉林敏	辻信行	早川彰一	土田友雄	大東和美	岩見博
議案第47号	令和3年度野々市市一般会計補正予算（第5号）について	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第48号	令和3年度野々市市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第49号	令和2年度野々市市一般会計歳入歳出決算認定について	9月24日	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第50号	令和2年度野々市市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	9月24日	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第51号	令和2年度野々市市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	9月24日	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第52号	令和2年度野々市市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	9月24日	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第53号	令和2年度野々市市水道事業会計未処分利益剰余金の処分に ついて	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第54号	令和2年度野々市市水道事業会計決算認定について	9月24日	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第55号	令和2年度野々市市公共下水道事業会計決算認定について	9月24日	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第56号	野々市市税条例の一部を改正する条例について	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第57号	野々市市本社機能立地促進のための市税の課税の特例に関する 条例の一部を改正する条例について	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第58号	野々市市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第9条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例について	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第59号	野々市市いきがいセンター条例の一部を改正する条例	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第60号	野々市市体育施設条例の一部を改正する条例	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第61号	市道路線の廃止について	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第62号	市道路線の認定について	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第63号	野々市市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	9月2日	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第64号	野々市市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	9月2日	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第65号	令和3年度野々市市一般会計補正予算（第6号）について	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○

## 各委員会の主な質問と答弁

9月13・14・15・16・22日の5日間

### 予算決算・総務産業・教育福祉常任委員会

**Q** ライフラインを含めて、都市計画事業そのものは必要だと思われるが、特に土地区画整理事業の今後の在り方はどう考えているのか。

**A** 土地区画整理事業は基本的に人口増加など市街地を増やす必要がある場合に行われるため、今後、人口減少に転じることになれば土地区画整理事業を行う可能性は低いと考えている。

**Q** 財政指数は一部改善している部分もあるが、要因は何か。

**A** 財政指標の中でも、財政構造の弾力性を判定する経常収支比率に関しては、一昨年度の97・1%から96%へと1.1ポイント改善した。改善した主な要因は、新型コロナウイルス感染症の影響で事業が中止になったこと、職員の時間外手当が削減されたことなどと分析している。

**Q** 市民何でも相談と無料法律相談の相談件数は何件か。



**A** 市民なんでも相談については、令和2年度に10回開催した。また、無料法律相談は弁護士による相談になるが、年間で41件の相談を受けた。これとは別に6月の男女共同参画週間、11月の女性に対する暴力をなくす運動期間においては、別枠で女性弁護士による相談日を設けており、6月に5件、11月に7件の相談を受けた。

**Q** 高齢者見守り事業の一環である緊急通報装置助成事業について民生委員や町内会との連携状況について伺う。

**A** 今年度は見守り内容の拡充を行ったため、民生委員に制

度の周知を行い、連携を取っている。また2つの町内会からも制度についての問合せがあることから、これまでに以上に周知、啓発に取り組んでいる。

**Q** 西部中央及び中林土地区画整理地区の保留地の売却の進捗状況について伺う。

**A** 保留地の売却状況は面積ベースで、西部中央地区は約82%、中林地区は約55%の進捗状況である。

**Q** 無形民俗文化財調査の詳細について伺う。

**A** 昨年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、虫送り、獅子舞、豊年野菜みこしなどの伝統行事は行われていないが、報告書作成のための基礎資料作りは行っており、無形民俗文化財の調査は今後も継続して進めていきたい。

**Q** 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業として行

う、飲食店時短営業支援金の受給要件は何か。

**A** 石川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第6次、第7次）の支給を受けた野々市市内の飲食店である。飲食店の経営者が野々市市外の法人又は個人であっても、野々市市内で飲食店を営んでいる場合は支援の対象となる。

## 人 事

野々市市公平委員会委員  
小畠 邦雄（押越二丁目）  
野々市市教育委員会委員  
安嶋 是晴（本町二丁目）

# 梅野智恵子議員に全会一致で

議会欠席届期間中に民間主催の会合に複数回出席

# 2度目の辞職勧告決議

コロナ自粛中に大人数でのアルコールを伴う懇親会にも出席

再び市民全体の代表者としての品位を損ない、  
議会の名誉を損なうと判断

## 1度目の辞職勧告決議の経緯

6月24日 ●1回目の議員辞職勧告決議 全会一致で可決

梅野議員は一昨年より度重なる不適切な言動や会員制交流サイト SNS での不適切な発言により、嚴重注意を再三受けていた。さらに本年6月、議会運営委員会における一般質問発言順の決め方及びその結果に対し、事実に反する虚偽内容を SNS に流布したことは、明らかに倫理基準違反である。梅野議員は「心の弱さで書き込みしてしまった」と弁明した。弁護士に相談したところ、名誉棄損、侮辱罪に当たるが、裁判は議会の性質上なじまない。その指導をいただき、議員辞職勧告決議となった。

## 2度目の辞職勧告決議の経緯

7月30日開催の議員総会にてわかった状況

また、コロナ禍の状況下において感染拡大のリスクを抑えるため、議長より大人数の会食、飲食の自粛が議会通達されていたにもかかわらず、6月30日夜、アルコールを伴う大人数の懇親会に出席、その5日後に病気による欠席届（7/6～7/29）を提出した。

議会に病気を理由に長期の欠席届を提出しながら、7/7、7/17、7/21 には、他の民間の会合に普通に参加、出席していることが議員総会で判明した。その行動は、一般社会においても、到底理解の得られる行動ではないと言わざるを得ない。

また、議員総会の席上、1回目の議員辞職勧告決議に対して「応援してくれる支援者の皆様から頑張れとのお声をいただいているので辞職はしない」との発言があった。

8月5日 ●全会派で構成される議員規律協議会が開催

1回目の議員辞職勧告が決議されてからわずか 1か月あまりの期間で再び新たに、条例に抵触する行動と市民に対する裏切り行為は、著しく不適切であり、辞職勧告決議が相当と結論づけた。

8月19日 ●2度目の議員辞職勧告決議 全会一致で可決

8月19日 ●新聞紙上にて報道されるも本人は辞職を否定

その後、梅野議員から議員辞職について「私を応援してくれる皆さんの皆様から頑張ってほしいというお声をいただいているので辞職はしません」との議員総会での発言をした。

## ●梅野智恵子議員に対する議員辞職勧告決議文

梅野智恵子議員は、令和3年7月6日から同月29日までの病気療養を理由とする議会欠席届の期間中に、公務ではない他団体が主催する複数の行事等に参加、出席した事実が判明した。

野々市市議会議員規律協議会において梅野智恵子議員は、病気療養のためリハビリの一環として、私人の立場で出席したと主張、弁明した。しかしながら、「欠席期間中の行為が欠席事由の趣旨に照らし、市民の議会に対する批判を招き、また、議会が信頼を損なうことがあってはならない」という全国市議会議長会による標準市議会会議規則の運用面から鑑みると到底理解の得られるものではなく、欠席に係る制度の信頼性を損ねる行動である。加えて独善的に公人・私人という立場を使い分ける行為は市民から非常にわかりにくく、重大な誤解を招いており、市民の負託に応えるための高い倫理的義務が課せられていることの自覚が全く見られない。また、野々市市議会議員政治倫理条例第2条第1項及び野々市市議会基本条例第22条に反する行為を認める特段の情状酌量の余地はなく、いずれの条例の理念も理解しておらず、決して許されるものではない。

さらに、議員規律協議会において、梅野智恵子議員は、令和3年6月30日夜、大人数でのアルコールを伴う飲食・懇親会の会合の場に出席した事実も明らかとなった。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みの観点から、到底市民の理解は得られるものではなく、著しく議会の信頼失墜につながる無責任で独善的な行動は決して許されるものではない。

梅野智恵子議員に対しては、令和3年6月24日に議員辞職勧告が決議された。しかしながら、わずか1か月あまりの期間で再び新たに、条例に抵触する行動と市民に対する裏切り行為は、著しく不適切であり、また到底反省しているとは考えられない。議員規律協議会では、「梅野智恵子議員の一連の行動について反省を強く求め、速やかに自ら野々市市議会議員の職を辞するよう全会一致で再び勧告することを強く求める。」と出席者全員賛成で結論付けた。

この報告を受け、議会運営委員会は慎重に審査を行い、議員規律協議会の結論を重く受け止め、全員一致をもって「議員辞職の勧告をすべきもの」と決定した。

よって、野々市市議会は、梅野智恵子議員に対して、再び明らかとなった事態の重大さから、再度、直ちに議員の職を辞することを強く求める。

以上、野々市市議会として、梅野智恵子議員の議員辞職勧告を決議する。

令和3年8月19日 石川県野々市市議会





大東 和美 議員

## 野々市版ネウボラ拠点について

### 「ネウボラ」とは、フィンランドの母子支援制度（アドバイスの場所）を意味します

ワンストップで相談できる拠点につきます。妊婦や子育て家庭が孤立することなく、安心して子育てができるよう、今後も「子育て世代包括支援センター」を中心に妊娠期から子育て期に渡る切れ目のない支

援を充実していく中で、「野々市版ネウボラ」を達成してまいります。問題や悩みを抱えている子育て家庭に対し、保健師などの専門職が希望や状況に応じた支援プランを作成し、関係機関と共に継続的な支援を行うことができるようになります。今まで以上に母子保健施策と子育て支援施策が一体的、包括的に機能する、よりきめ細やかな支援体制が整ったと考えております。

ワンストップで妊娠から18歳まで、発達や教育の悩みも相談できる子育て支援のワンストップ拠点、野々市版ネウボラ拠点の設置について伺います。

**Q** ワンストップで妊娠から18歳まで、発達や教育の悩みも相談できる子育て支援のワンストップ拠点、野々市版ネウボラ拠点の設置について伺います。

また、子育て世代包括支援センターの全国展開を目指しており、本市におきましても、保健センターと子育て支援センター・草原の2か所に専門職を配置し、今年4月から「子育て世代包括支援センター」の運用を開始いたしました。

**A** 市長 国では、この「ネウボラ」の考え方を取り入れた「子育て世代包括支援センター」の全国展開を目指しており、本市におきましても、保健センターと子育て支援センター・草原の2か所に専門職を配置し、今年4月から「子育て世代包括支援センター」の運用を開始いたしました。

**Q** 本市では本年4月にデジタル推進室が設置されましたが、本市でのデジタル化の取り組みについて伺います。

**A** 市長 本市におけるデジタル化の新たな取り組みとして、10月1日から、市民課や税務課の窓口での証明書交付手数料や、市民体育館などの施設使用料の支払いに、クレジットカードや電子マネーを用いた支払い、いわゆるキャッシュレス決済を導入いたします。これまでも、行政サービス向上を図るため、子育てや介護をはじめとする行政手続きのオンライン申請の住民票などの交付申請を自宅のパソコンやスマートフォンから、事前

に作成する申請書作成システムの運用を開始してきました。更には、今年の3月には、住民票などのコンビニエンスストアでの交付を開始し、また行政手続きに係る申請書等の押印廃止を併せて行うなど、行政手続きの簡素化や市民負担の軽減に努めてまいりました。

**Q** デジタル庁発足 利便性が実感できる改革を推進する。市長 本市では本年4月にデジタル推進室が設置されましたが、本市でのデジタル化の取り組みについて伺います。

**A** 市長 本市におけるデジタル化の新たな取り組みとして、10月1日から、市民課や税務課の窓口での証明書交付手数料や、市民体育館などの施設使用料の支払いに、クレジットカードや電子マネーを用いた支払い、いわゆるキャッシュレス決済を導入いたします。これまでも、行政サービス向上を図るため、子育てや介護をはじめとする行政手続きのオンライン申請の住民票などの交付申請を自宅のパソコンやスマートフォンから、事前

に作成する申請書作成システムの運用を開始してきました。更には、今年の3月には、住民票などのコンビニエンスストアでの交付を開始し、また行政手続きに係る申請書等の押印廃止を併せて行うなど、行政手続きの簡素化や市民負担の軽減に努めてまいりました。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、[https://youtu.be/Op0zbC\\_fUj8](https://youtu.be/Op0zbC_fUj8)

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



早川 彰一 議員

## “情報交流館カメラア”は、これからどうなっていくのか

### 機能を一部“文化会館フォルテ”に移転し、業務や事業は継続する

情報交流館カメラアは、これまで多くの市民の情報教育や市民協働の拠点として親しまれてきたが、その評価について問う。

**Q** 市長 カメラアでは、平成17年の開館以来、情報文化振興財団を中心に、情報通信機器の活用に関する様々な事業に取り組んできた。具体的には、パソコン教室やITな

んでも相談など、市民に分かりやすい情報通信機器に関する専門的な知識を学んで頂いたり、JAXAなどの科学技術に関する事業や、カメラアまつり、星空観望会など、各種事業を体験して頂く中で、多くの市民の方から大変好評を頂いている。

**A** 市長 カメラアの機能の一部が、文化会館フォルテに移転することに伴い、運営する情報文化振興財団の拠点も文化会館フォルテに集約されることとなる。拠点は移転するが、これまで実施してきた、情報通信技術の活用推進事業やボランティア活動、さまざまな体験事業については、今後も継続して実施して頂きたいと考えている。

また、情報文化振興財団については、長く情報文化活動を行ってきたことで、豊富な専門性が蓄積されているので、今後はそのノウハウを生かして頂きたいと考えている。

**Q** カメラアのこれからの運営、体制をどのように考えているのか。

**A** 市長 カメラアの機能の一部が、文化会館フォルテに移転することに伴い、運営する情報文化振興財団の拠点も文化会館フォルテに集約されることとなる。拠点は移転するが、これまで実施してきた、情報通信技術の活用推進事業やボランティア活動、さまざまな体験事業については、今後も継続して実施して頂きたいと考えている。

**Q** カメラアのこれからの運営、体制をどのように考えているのか。

また、情報文化振興財団については、長く情報文化活動を行ってきたことで、豊富な専門性が蓄積されているので、今後はそのノウハウを生かして頂きたいと考えている。

**Q** カメラアのこれからの運営、体制をどのように考えているのか。

**A** 市長 カメラアの機能の一部が、文化会館フォルテに移転することに伴い、運営する情報文化振興財団の拠点も文化会館フォルテに集約されることとなる。拠点は移転するが、これまで実施してきた、情報通信技術の活用推進事業やボランティア活動、さまざまな体験事業については、今後も継続して実施して頂きたいと考えている。

**Q** カメラアのこれからの運営、体制をどのように考えているのか。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、<https://youtu.be/tW7egCMDEKU>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。





岩見 博 議員

## 「いじめ隠ぺい」の背景に、上意下達、いじめに向き合うことを避ける風潮はなかったのか

「いずれの学校にもないと思っているし、感じたこともない」

- Q** 市立中学校の女子生徒が自ら命を絶った問題で、いじめが続いていたにもかかわらず、なぜ学校は教育委員会に「いじめは解決した」と隠蔽にあたる報告をしたのか解明が求められる。学校に、学級担任、副担任、養護教諭、生徒指導主事、スクールカウンセラー、部活動顧問など、豊富な相談相手がいるにもかかわらず、なぜ機能しなかったのだろうか。隠蔽の背景に、教育委員会と学校、校長・教頭と教師といった間の関係に上意下達の風潮とあって、「本校にいじめはあってはならないもの」として、目の前にある「いじめ」に向き合うことを避ける風潮が根深く存在しているということではないか。
- A** 教育長 ●目の前のいじめの事実を、教職員が向き合うことを避けるという風潮は、私は、市内いずれの学校にもないと思っております、感じたこともない。
- Q** 交遊舎の住民票などの交付サービス窓口廃止計画は中止を
- A** コンビニで交付できるというが、マイナンバーカードをすべての市民が持っているわけでは

- Q** 市立中学校の女子生徒が自ら命を絶った問題で、いじめが続いていたにもかかわらず、なぜ学校は教育委員会に「いじめは解決した」と隠蔽にあたる報告をしたのか解明が求められる。学校に、学級担任、副担任、養護教諭、生徒指導主事、スクールカウンセラー、部活動顧問など、豊富な相談相手がいるにもかかわらず、なぜ機能しなかったのだろうか。隠蔽の背景に、教育委員会と学校、校長・教頭と教師といった間の関係に上意下達の風潮とあって、「本校にいじめはあってはならないもの」として、目の前にある「いじめ」に向き合うことを避ける風潮が根深く存在しているということではないか。
- A** 教育長 ●目の前のいじめの事実を、教職員が向き合うことを避けるという風潮は、私は、市内いずれの学校にもないと思っております、感じたこともない。
- Q** 交遊舎の住民票などの交付サービス窓口廃止計画は中止を
- A** コンビニで交付できるというが、マイナンバーカードをすべての市民が持っているわけでは

- Q** 市立中学校の女子生徒が自ら命を絶った問題で、いじめが続いていたにもかかわらず、なぜ学校は教育委員会に「いじめは解決した」と隠蔽にあたる報告をしたのか解明が求められる。学校に、学級担任、副担任、養護教諭、生徒指導主事、スクールカウンセラー、部活動顧問など、豊富な相談相手がいるにもかかわらず、なぜ機能しなかったのだろうか。隠蔽の背景に、教育委員会と学校、校長・教頭と教師といった間の関係に上意下達の風潮とあって、「本校にいじめはあってはならないもの」として、目の前にある「いじめ」に向き合うことを避ける風潮が根深く存在しているということではないか。
- A** 教育長 ●目の前のいじめの事実を、教職員が向き合うことを避けるという風潮は、私は、市内いずれの学校にもないと思っております、感じたこともない。
- Q** 交遊舎の住民票などの交付サービス窓口廃止計画は中止を
- A** コンビニで交付できるというが、マイナンバーカードをすべての市民が持っているわけでは



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://youtu.be/QJHlnSY07rg>



北村 大助 議員

## 来年度に共用開始を目指している市営墓地公園のスケジュールを伺う

来年秋頃の完成を目指したい。

- Q** 市営墓地公園整備について
- A** ハード面の実務スケジュールを伺う。また当初の計画段階では、第一期の供給量は墓石型150区画・壁型430区画・芝生型480区画の計1060区画に合葬墓7000体の予定ですが変更はないか。
- A** 総務部長 ●10月より造成工事にとりかかり、完了後「施設型合葬墓」の建築工事に着手する。並行して「樹林型合葬墓」や多目的広場、一般墓地区画の整備を進め来年度秋頃の完成を目指したい。それぞれの種類で若干の増減はございますが、総数として概ね変更はない予定で進めている。
- Q** ソフト面の実務スケジュールを伺う。
- A** 総務部長 ●使用申込の受付時期は施設完成後の来年度秋頃から予定したい。今後、担当課窓口だけでなく現地や特設会場を設けて相談会開催について検討していく。
- Q** 多目的広場及び一般墓予定地(第二期分譲地)の活用は。
- A** 総務部長 ●一般会計において北陸電力に直接支出している金額は例年、約2億円です。
- Q** 電力供給入札制度について
- A** 電力費用総額はいくらか。
- A** 総務部長 ●一般会計において北陸電力に直接支出している金額は例年、約2億円です。
- Q** 「野々市式」と言われる独自の電力入札にコスト削減の可能性が見出せないか検討いただきたい。
- A** 総務部長 ●電力入札だけでなく、複数の小売電気事業者と代理交渉を行うサービス導入している自治体の事例もある。さらに電力供給に加え設備工事・資金調達や運転・保守管理を含んだ総合的なサービスの手法もある。今後、様々な角度から検討を進めてまいりたい。
- Q** まさに部局組織改編の時期と捉えるが市長の見解を伺う。
- A** 市長 ●行政課題や市民ニーズに柔軟に対応するため、令和4年4月1日付で組織改編する予定で、部の構成や名称についても変更する予定です。予算計上と合わせて12月議会に部制条例の改正案を上げさせていただく。行政需要増加に伴い、執務スペースが不足してきたので情報交流館力メリアを行政棟として活用し、これに伴い一般への貸館業務は行わないこととし、情報交流館条例廃止案も上程させていただく予定と致しております。
- Q** ヤングケアラーの実態調査とソーシャルワーカーの配置を
- A** 本市のヤングケアラーの実態調査を行うとともに、児童生徒の負担の軽減、児童生徒の学びの権利を保障していくための体制の整備として、スクールソーシャルワーカーの配置を求める。
- A** 教育長 ●実数や潜在率、統計的なものは把握していない。孤立的な孤立的なチャットポットで、相談しやすくなっている。スクールソーシャルワーカーの配置は、必要があれば県教委に要請したい。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://youtu.be/wztD0lviL0>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。





辻 信行 議員

## SDGsの推進に向けた取り組みは17のテーマでどの分野に重点を置く考えなのか

SDGs 4番目のゴール「質の高い教育をみんなに」というこの目標に重点を置き取り組みを進めていきたい。

- Q** 私の昨年9月議会での質問で「SDGsについて先進的な活動を行っている金沢工業大学と積極的な連携を図っていききたいと考えております。」と答弁されました。本市では17のテーマでどの分野に重点を置くお考えなのかを問う。
- A** 市長 ● 「若者の市政参画による、まちづくりの推進」と「SDGs推進に向けた教育及び学習の支援」を大きな柱といたしました。SDGsを推進するためには、まず市民や企業など、市全体にSDGsの普及を図り、取り組みを促すことが必要と考えております。特に、小中学校や高校の児童・生徒といった若い世代への理解促進を図ることで、家族に伝わり、さらに地域への広がりにつながっていくと思っております。このことから、SDGsの4番目のゴール「質の高い教育をみんなに」というこの目標に重点を置き、取り組みを進めてまいりたい。
- 災害対策について**
- Q** 任用職員に、災害救助活動の経験がある自衛隊OB等災害救助に知見の深い方の採用を考えたことはありますか。

- A** 総務部長 ● 近年、全国各地で大規模災害が頻発しており、行政における防災体制の強化が喫緊の課題となっております。自衛隊のOBなど、災害救助活動の経験がある方々、有事の際の打ち合わせや訓練を行うことは、非常に重要であると思っております。現在のところ、自衛隊OB等の採用予定はありませんが、防災の専門的知識を必要とする場合には、その都度、自衛隊を含む関係機関から積極的に意見を聴取し、取り入れていくなど、連携強化を図ってまいりたいと考えております。
- 改正社会福祉法について**
- Q** 来年度以降の地域共生新事業の実施を目指して、本市の状況を問う。
- A** 市長 ● 本市では、今回の社会福祉法の改正に先駆け、令和2年度より国の2つのモデル事業を実施し、地域共生社会の実現に向けた取り組みを進めてまいりました。そのうちの1つが「地域力強化推進事業」であります。この事業は市内4つの地区ごとに、地域福祉のネットワークを作ることを目指しており、町内会をはじめ、老人会、民生委員

- Q** 県内の自治体庁舎で設置は初めてのテレビ会議で、気づいた点を問う。
- A** 企画振興部長 ● 現在のところ、利用された方はおりませんが、感染症対策の観点から、オンライン相談が有効な方法であることや、経営に精通した専門家による相談が受けられるというメリットがございます。今後も関係機関への働きかけを強化し、更に相談所の周知を図ってまいりたい。
- Q** 第2期のいち創生総合戦略において、関係機関との連携による産業の振興と成果の目標値を問う。
- A** 企画振興部長 ● 令和2年から令和6年までの5年間計画であり、目標値250件に設定で初年度79件でありました。
- テレビ会議相談所・創生戦略について**



西本 政之 議員

## 受験生と妊婦にワクチンの優先接種が必要と考える

公立つるぎ病院で一日60人を上限に行う予定

- Q** 若年層と妊婦のワクチン接種の考えを伺う。
- A** 東京都渋谷区の予約不要な若者向け接種会場に長蛇の列ができたように、若者のワクチン接種の意識が変わってきた。また、妊娠中に新型コロナウイルスに感染すると早産のリスクが高まることから分かってきた。そんな中、白山市が受験生と妊婦を優先接種の対象とすることを決めた。本市でも実施すべきと考える。また、医師会の協力が必要ならば、強く要請すべきと考えるがいかがか。
- A** 健康福祉部長 ● 中学3年生・高校3年生及び妊婦とそのパートナーの接種については、公立つるぎ病院において、9月14日から17日までの間、一日60人を上限に行うこととなっている。また、9月10日からは、12歳以上の全ての市民の予約が可能となる。接種会場についても、新たに3つの小児科が加わった。さらに、県では9月5日から、19歳から30歳を対象とした大規模接種を再開した。このように、いろいろな形で若者が接種できる体制が整ってきたことから、市のワクチン

- 接種は、より一層円滑に進むものと思っている。
- Q** 小中学校のオンライン授業について
- A** 8月30日から新学期が始まった。本市は中学校の部活動も禁止しないということなので、感染拡大のリスクが高まっていると思う。8月27日の報道には、教育委員会が休校に備えて、オンライン授業の準備を進めるよう指示したとあったが、どの程度進んでいるのか。
- A** 教育文化部長 ● 夏休み中に、オンライン登校日として、音声と映像でコミュニケーションを行う体験を7校で実施済みである。家庭用充電器は、全ての児童生徒分の学校への配布を完了している。これらのことから、オンライン授業を実施する体制は、概ね整っていると捉えている。今後は、引き続き教職員の研修を実施するとともに、非常時であっても、児童生徒の学びを止めることのないよう努めていきたいと思っている。
- Q** オンライン授業を円滑に進めるためには、トラブル発生時に迅速に対応できるICT支援員

- を増員すべきと考える。
- A** 教育文化部長 ● 月に2、3回各学校に派遣しているICT支援員に加えて、7月より、ヘルプデスクサポーターを配置した。学校に常駐はしていないが、必要時には学校に来て修理等を行っている。学校が運用に慣れるまでは、さらに専門家の派遣など教職員のサポートを検討していきたい。
- 新たな体育施設整備について**
- Q** 世の中は様々な多様性を認めて、全ての人が等しく暮らしやすい社会の構築を求めている。新しく整備する体育施設は、障がい者スポーツに対応した施設にすべきと考える。
- A** 市長 ● 東京パラリンピックの障がい者スポーツを通じて、更に多様性を尊重し合う共生社会の認識が高まったと感じている。中央公園拡張に伴う新たな体育施設整備については、体育施設整備実施計画検討委員会において検討を進めているが、障がいの有無を問わず、誰もがスポーツを体験できるような環境に整備することが大切であると考えている。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、<https://youtu.be/GlrqBW7wbB0>



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、<https://youtu.be/ml-fs85FEmE>

一般質問のページは、各議員の

文責により編集されています。





**小堀 孝史 議員**

## 通学路の安全を点検して安全を確保せよ

安全点検は実施済みであり、関係機関が連携して継続的に具体策を協議する。

**Q** 今回の事故は子どもたちが安全を守っていても、大人の規則違反によっておこった事故です。大人を信用している子どもたちの安全を守るためには、どのような取り組みが必要と考えるか伺います。


調査を行いました。


今後、その内容を取りまとめ、10月に開催予定の「通学路安全推進協議会」を経て、具体的な対応策について改めて協議します。

す。7月31日までに7校で合計30か所の点検要望があり、そのうち緊急性が高い9件は速やかに現地調査の必要があると考え、8月10日に現地調査を行いました。

**結果と改修・改善状況を伺います。**

**A** **市長** ●本市では関係機関が連携して点検を実施済みで


 今年の6月、千葉県において、大型トラックが、小学生の列に突入し、5人が死傷する事故が発生しました。運転手の飲酒運転が事故原因でした。市の教育委員会は、「子どもたちは十分注意しているが、大人がルールを守らない」と述べています。千葉県では通学路の安全点検を実施しています。本市の小学校における通学路等の安全点検結果と改修・改善状況を伺います。

 **新型コロナウイルスのワクチン接種が進むにつれて、PCR検査結果の陽性反応は徐々に若年層に拡大してきております。現在、患者の重症を判定するために活用しているのが、動脈血の酸素飽和濃度を測定するパルスオキシメーターです。これは、赤血球の中にあるヘモグロビン（タンパク）が、何%酸素と結合しているかを測定します。指先などを器具の測定部に挟んで測定します。誰でも簡単に操作できます。そこで、個人の体調を把握する**

## 新型コロナウイルス感染症対策についての取組みについて

**A** **市長** ● 8月10日に専門家に  
よる合同点検において、消え  
かかっている横断歩道の塗装や、案内  
掲示板を目立たせるための工夫な  
ど、様々な意見提案がありました。  
このようなハード面の対策に加え  
て、学校での安全教育により、児童  
生徒自身の危機回避能力を育成する  
ソフト面の対策を実施しています。  
また、地域ぐるみでの協力と連携  
を行うことが、児童生徒の登下校時  
の安全をより高めると考えていま  
す。

**A** **市長**・公立松任石川中央病院では7月28日から導入を開始しており、9月7日現在において25人に抗体力クテル療法を実施しています。これは、今後、医療体制の崩壊を防ぐ切り札として期待されます。

 **新型コロナウイルス感染症**の病床逼迫の改善が期待されているのが「抗体カクテル療法」です。これは、軽傷者でも使用できる初めての新薬として7月に政府で特例認定され、2種類の医薬品を組み合わせで点滴投与します。そこで、これまで、2市1町の中核的医療機関として公立松任石川中央病院における「抗体カクテル療法」の治療に関する現状の取り組み状況について伺います。

**A** **教育文化部長 ● パルスオキシメーターは、広く一般的に活用されています。既に、市内の小学校に配置されており、ぜんそくやアレルギー疾患のある児童生徒に対して使用しております。**

**A** 教育文化部長 ● パルスオキシメーターは、広く一般的に

ため、パルスオキシメーターを全小中学校に配備して活用することを提案し、実施に向けての所見を伺います。

**Q** 新型コロナウイルス感染症の病床逼迫の改善が期待さ

活用されています。既に、市内の小学校に配置されていまおり、ぜんそくやアレルギー疾患のある児童生徒に対して使用しております。

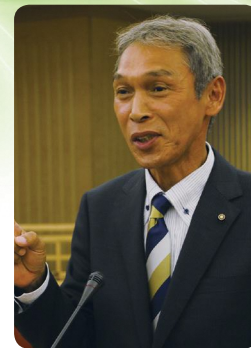
**A** 教育文化部長 ● パルスオキシメーターは、広く一般的に

ため、パルスオキシメーターを全小中学校に配備して活用することを提案し、実施に向けての所見を伺います。

 一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけません場合があります。  
PCからは、 <https://youtu.be/gHi88enKYe8>


一般質問のページは、各議員の  
文責により編集されています。



朝倉 雅三 議員

**たんぼダム能力、50mプール51個分**

## 流域治水の観点から調査研究を行う

 長雨・ゲリラ豪雨に対し流域治水を実践するために、遊水機能を備えた「田んぼダム」を本市において導入することを提案します。私は、7月中旬福井県鯖江市に行って田んぼダムの圃場を確認してまいりました。鯖江市では、市道に面した場所に「農業者のご協力で地域を水害から守る治水対策 田んぼダム実施地区」と看板が設置され市民に治水対策を周知していることがわかりました。本市における七ヶ用水からの受益水田面積は2,554千㎡でありその圃場排水口に5センチの板などで排水量制限するだけで約127,700㎡の雨水をためることができます。この能力は、身近な施設では50mプール約51個分となります。本市の調整池は30カ所、貯水能力は61,820㎡であります。田んぼダムと本市の調整池を比較すれば田んぼダムは調整池の約2.1倍の能力となります。「田んぼダム」の有効性については全国で確証済みであります。既存の地域資源である田んぼならば農業関係者に協力を依頼し実施すべきと考えます。昨年1月横浜の日産スタジアム周辺に11ヶあります、鶴見川遊水池を勉強

してまいりました。ラグビーワールドカップ3日前に鶴見川が氾濫水位を超えスタジアム周辺の遊水池に流れ込み、市内での氾濫を回避した説明がありました。遊水池をつくれないう本市にとって有効な手段であり、協働の街づくりを標榜される市長の所見を伺います。

**A 土木部長** ●本市といたしましても、「田んぼダム」は全国的にも実績があり流域治水の観点からも大変有効であると考えていることから、まずは、J Aや農業生産者のご意見を聞くなど、情報収集に努め、更には調査・研究をしてまいりたいと考えております。

**Q** 富樫用水・林口川は改修が終了し、55年が経過しております。現在その用水は至るところで護岸が傷んでおります。手取川七ヶ用水では春先2回、12月にも堤防の除草、と管理はしております。本市では、市街地に降った雨を用水に排水をしております。しかしながら、本町地区・粟田・下林・位川・太平寺など市民の多く暮らす部分の基幹排水路でもある富樫用水・林口川の整備が不十分であります。七ヶ用水幹部に面談したところ、七ヶ用水とし

**A** **市長** ● 富樫用水、林口川の改修につきましては、国の交付金を活用し、県営事業として平成24年より順次、計画的に改修が行われている。「流域治水」の観点からも未改修区間について、積極的に改修を行うよう、6つの土地改良区で組織された「石川平野排水対策促進協議会」など、関係団体を通じ国や県に働きかけてまいりたいと考えております。

**Q** **本町児童館の再活用 本町児童館を廃止し、野菜神興・獅子の常設展示場にすることを提案します。**

**A** **市長** ● 本町児童館のある場所は野々市村の役場跡で路線の起点や経過地を表示した「道路元標」も設置されていることから、本市の歴史においても価値のある場所であります。本町児童館の今後のあり方につきましては、本市の礎とも言える歴史を踏まえたうえで、議員からの意見も参考に、当施設の効果的な活用について、検討してまいりたいと考えております。

 一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://youtu.be/8Y7vzsSHQFw>

一般質問のページは、各議員の  
文責により編集されています。







向田 誠市 議員

# 都市計画税率を今後、0.3%までに上げる考えは有るのか否か。

都市計画税は、道路や公園整備などの都市計画事業に要する費用に充てる目的税で、必要に応じて検討する。

地球温暖化に関する件

市民と一体となり協働して取り組む目標策定を提案したい。

市長 ● 第二次総合計画における「環境」の分野で、環境を考え、皆で行動するまち」を基本目標に掲げる。

本市でも交付金を活用できる施策を検討実施しては。

総務部長 ● どのような施策に交付金が活用できるか、内容指示が示されれば、遅れる事なく情報を入手次第検討してまいります。

新型コロナウイルス感染症に関する件

本市における感染者数および年代別感染者数は。

健康福祉部長 ● 九月七日現在で三百六十六名で、十代から四十代で二百八名で、十歳未満が十九名と若年者層に感染者が多く見受けられます。

若年者層に対する予防接種の周知徹底を図る必要があるのでは。

健康福祉部長 ● 若年層の感染が増えて来ていることから、様々な機会を通して啓発に努めてまいります。

十二歳未満の子供さんや乳幼児に早期対応が必要となった場合の対策対応は。

健康福祉部長 ● 国の動向を注視し、接種が必要となった場合には、しっかりと体制を整えてまいりたい。

コロナ禍において大勢の人が集まり飲食するイベント開催に問題があるのでは。

市長 ● イベント開催可否については、新型コロナウイルス感染症拡大状況を踏まえた上で、慎重に判断してまいりたい。

SIB（ソーシャル・インパクト・ボンド）に関する件

市の課題となっている事業の解決策の一つに取り組み、財政健全化を図っては。

市長 ● SIBは、特にヘルスケア分野において少しずつ実績が出ていますので、社会的課題の解決手法の一つとして注目してまいりたいと考えています。

本市中学のいじめ問題の件

当該中学より提出された学級評価表の提出時には、既に生徒さんは自死されているにもかかわらず、「重点に迫る体制づくり」の欄は前・後期「A評価」になっているが。

市長 ● 二月十日に学校関係者評価委員会を開催し、学校評議員から評価やご意見をいただき、三月一日に提出されたものと聞いております。

生徒さんが自死されるまでに学校側から提出された報告書の中に、学校側と親御さんが共有する報告書は何件ありますか。

市長 ● 学校側と保護者が共有した、そのような報告書は無いと聞いている。

学校側は報告書作成後、教育委員会に提出前に、当事者や親御さんに確認をとる必要があるのでは。

市長 ● 「児童生徒や保護者等に開示することを目的としたもの」ではないので、事前に記載内容を確認する必要はないものと思っています。

一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://youtu.be/SjSLWb64cak>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

## 議会議案 議決結果一覧

※議長（中村 義彦）は採決に加わりません。											
	議案名	議決日	議決結果	梅野智恵子	朝倉雅三	小堀孝史	向田誠市	北村大助	馬場弘勝	安原透	西本政之
議会議案第6号	沖縄戦戦没者の遺骨混入土砂を埋め立てに使用しないことを求める意見書	9月24日	否 決	○	×	×	×	×	×	×	○
議会議案第7号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
議会議案第8号	ウイグル及び香港の自由と基本的人権が保障されるよう働きかけることを求める意見書	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
議会議案第9号	選択的夫婦別姓制度についての審議を求める意見書	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
議会議案第10号	地方財政の充実・強化を求める意見書	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-

### 採択された意見書

「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書」

地方自治体では、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の課題に迫られているほか、社会保障経費や公共施設の老朽化対策など将来に向けて増加する財政需要に見合う財源が必要ことから、国に対し、地方税財源の充実を求める。

「ウイグル及び香港の自由と基本的人権が保障されるよう働きかけることを求める意見書」

本市は中国国内の小学校と友好国際関係を結んでいることから、国に対し国際社会と連携の上、中国政府に対し、基本的人権などが保障されるよう働きかけることを求める。

「選択的夫婦別姓制度についての審議を求める意見書」

民法での夫婦同姓による改姓で社会的な不利益を被る方がいる一方、選択的夫婦別姓制度の

### 8月臨時会概要

令和3年第4回8月臨時会を8月17日に会期1日間の日程で開会し、市長から令和3年度一般会計補正予算（第4号）の議案1件が提出された。

#### 補正予算主要事業概要

① 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業

8月の営業時間短縮要請に応じた飲食店に支給される県の協力金の支給額の10分の1を飲食店時短営業支援金として給付。

② 新型コロナウイルス感染症対策特殊勤務手当負担金

公立松任石川中央病院及び公立つるぎ病院において、新型コロナウイルス感染者の診療、治療などに従事する職員に対して支給する特殊勤務手当に充てる負担金。

#### ③ 地域公共交通維持対策事業

石川中央都市圏における広域的な公共交通実態調査に係る負担金、北陸鉄道株式会社への感染拡大防止対策に係る実証運行支援補助。

④ 市立小中学校抗ウイルス削減業務

市立小中学校の教室の机・いす、階段のてすりなどに、抗ウイルス加工を実施。

これらの事業に関して7,096万8千円を追加し、予算総額を193億9,328万3千円とする補正予算を全会一致で可決した。

また、議会議案の「梅野智恵子議員に対する議員辞職勧告決議」を全会一致で可決した。



## お知らせ

## 議会アンケートにご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染拡大により市民の皆様には外出を自粛し巣ごもり生活を余儀なくされる方が多くいらっしゃると思います。

私たち市議会議員も、イベントや集会が中止、縮小される中、皆さんに直接お会いして、生の声をお聞きする機会が激減しています。そこで、この度、皆様のお声や思いをアンケートという形で共有したいと思います。

市民を対象に無作為に1500名を抽出し、年明けごろにお届けしますので、是非ともご協力をお願いします。



## 11月臨時会の予定 会期:11月8日(月) (1日間)



日	月	火	水	木	金	土
7	8 午前10時～ 臨時会開会 午前11時～ 総務産業常任委員会 午後3時～ 臨時会再開	9	10	11	12	13

## 12月定例会の予定 会期:12月1日(水)～20日(月) (20日間)



日	月	火	水	木	金	土
			1 午前10時～ 本会議 開会	2	3	4
5	6	7	8 午前10時～ 本会議 一般質問	9 午前10時～ 本会議 一般質問	10 午前10時～ 予算決算常任委員会	11
12	13 午前10時～ 議会新型コロナウイルス感染症対策会議	14 午前10時～ 総務産業常任委員会 午後2時～ 教育福祉常任委員会	15 午前10時～ 体育施設等に関する 調査特別委員会 午後2時～ 議会改革・活性化特 別委員会	16	17 午前10時～ 予算決算常任委員会	18
19	20 午後2時～ 本会議 閉会	21	22	23	24	25